

**Special
Olympics**
Nippon
Fukuoka



知的障がいのある人にスポーツを

公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・福岡

NEWS LETTER

2025年(令和7年)3月発行

スペシャルオリンピックス(SO)とは
知的障がいのある人たちに、日常的なスポーツトレーニングと成果と発表の場である競技会を
年間を通じて提供し社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。



★スペシャルオリンピックス(SO)とは？



知的障がいのある人たちのための スポーツプログラムです

その成果の発表の場である競技会を、年間を通して提供し社会参加を応援しています。

現在170以上の国や地域が加盟している**国際的なスポーツ組織**です。
参加する知的障がいのある人を「アスリート」と呼びます。

★いつどこで始まった？



始まりはケネディ家の庭でした

1962年、故ケネディ大統領の妹ユニス・ケネディ・シュライバー夫人が自宅の庭で催したキャンプを通して「知的障がいのある人たちにも、スポーツを楽しむ機会を提供したい」と願ったことが、「スペシャルオリンピックス」として組織化されて世界中に広がりました。

© Special Olympics Nippon

★日本では？



初代会長
細川 佳代子



理事長
平岡 拓晃

国内の活動は1993年の熊本から

1994年 国内本部「スペシャルオリンピックス日本(SON)」が、SO国際本部(アメリカ・ワシントンDC)の認証を受け発足。(会長 細川佳代子)

2005年 第8回SO世界大会・長野開催。

2007年 熊本から東京へ本部移転。

2008年 有森裕子理事長就任。

2023年 平岡拓晃理事長就任。

★福岡では？



会 長
松尾 新吾



名誉会長
安増 昌子

スペシャルオリンピックス日本・福岡は1996年、 全国で8番目に設立

1995年に8名のアスリートとお試しで始めたボウリング。翌年にアイススケートも加えて地区組織ができました。その後、任意団体→NPO法人・

→公益社団法人と進化を続けています。活動の輪は福岡市を中心に、春日市、久留米市、古賀市、飯塚市、豊前市、福津市、粕屋町と広がっています。

★スペシャルオリンピックスはなぜ複数形？

日常的なスポーツトレーニングから世界大会まで、様々な活動が年間を通じて、世界中「いつでも、どこでも、誰か」がスペシャルオリンピックスの活動に取り組んでいることを意味しています。

Special
Olympics



★オリンピックとの関係は？

1988年に国際オリンピック委員会(IOC)と「オリンピック」の名称使用や相互の活動を認める合意書を書き交わしています。

★誰でも参加できる

知的障がいのある6歳以上の人なら、誰でも参加できます(競技会参加は8歳以上)。ボランティアコーチとして、運営スタッフとしての参加もできます。

スペシャルオリンピックス日本・福岡のあゆみ

1996年の設立以来日常のスポーツトレーニングプログラムの実施を活動の中心に、毎年日本各地で行われる大会や2年ごとに開催される夏季、冬季の世界大会に参加しています。2013年にNPO法人の認証を取得後、2019年には公益社団法人となりました。

はじまりはココから!



設立の1年前に始まったボウリングプログラム。
最初は8人のアスリートでした。

《25年間の主なあゆみ》

1995

ボウリングプログラム(大濠ボウル)活動開始
スケートプログラム活動開始

1996

地区組織設立(全国8番目)
第1回大濠スペシャル笑顔・ラン開始
以後毎年開催
第1回冬季ナショナルゲーム
スケート部門福岡開催

1997

第1回チャリティゴルフ大会開催 以後毎年開催
第6回冬季ワールドゲーム・トロント参加
ボウリングプログラム(春日フラワーボウル)活動開始

1998

第2回夏季ナショナルゲーム・神奈川参加
卓球プログラム(ももち福祉プラザ)活動開始
テニスプログラム(中村大学)活動開始

1999

第10回夏季ワールドゲーム・ノースカロライナ参加
ボウリングプログラム(西新パレス)活動開始
陸上プログラム活動開始

2000

故三笠宮裕仁殿下との懇談
第2回SON冬季ナショナルゲーム・長野参加
韓国ナショナルゲーム・ソウル参加

2001

第7回SO冬季ワールドゲーム・アラスカ参加
アルペンスキープログラム活動開始
バスケットボールプログラム活動開始

2002

第3回夏季ナショナルゲーム・東京参加
SOニュージーランドナショナルゲーム参加
第5回SONナショナルゲーム・シンガポール参加
絵画プログラム活動開始
ボウリングプログラム(小倉アーバンボウル)活動開始
テニスプログラム(古賀千鶴ヶ池公園)活動開始
バドミントンプログラム活動開始
水泳プログラム活動開始

2003

ゴルフプログラム活動開始
スノーボードプログラム活動開始
フロアホッケープログラム(福岡市)活動開始
フロアホッケープログラム(北九州市)活動開始
陸上プログラム活動開始

2004

サッカープログラム(北九州市)活動開始

2005

SON・福岡設立10周年記念式典開催
第8回SO冬季ワールドゲーム・長野参加
バスケットプログラム(北九州市)活動開始
卓球プログラム(北九州市)活動開始

2006

第4回SON夏季ナショナルゲーム・熊本参加
ボウリングプログラム(桃園シティボウル)活動開始

2007

第12回SOワールドゲーム・上海参加
スノーシューイングプログラム活動開始

2008

第4回冬季ナショナルゲーム・山形参加

2009

第2回夏季地区大会開催
第9回SO冬季ワールドゲーム・アイダホ参加

2010

SON・福岡15周年記念式典
第5回SON夏季ナショナルゲーム・大阪参加
スノーボードプログラム活動開始

2011

第2回冬季地区大会開催

2012

第5回冬季ナショナルゲーム・福島参加
卓球プログラム(さいとびあ会場)活動開始

2013

「特定非営利活動法人」法人化(5月20日)
NPO法人SON・福岡設立記念式典開催
第3回夏季地区大会/九州・沖縄ブロック大会開催
第10回SO冬季ワールドゲーム・ピョンチャン参加

2014

第6回夏季ナショナルゲーム・福岡 開催
全国47地区参加 12競技
福岡のアスリート76名参加
馬術プログラム(福岡)活動開始

2015

第3回冬季地区大会開催
第13回SO夏季世界大会ロサンゼルス参加
設立20周年記念祝典開催
馬術プログラム(豊前)活動開始

2016

SON・福岡設立20周年記念全国卓球競技会開催
第6回冬季ナショナルゲーム・新潟参加
ヤングアスリートプログラム活動開始
卓球プログラム(久留米)活動開始

2017

第4回夏季地区大会開催
一般社団法人化(11月20日)
第11回SO冬季ワールドゲーム・オーストリア参加

2018

第7回夏季ナショナルゲーム・愛知参加

2019

第4回冬季地区大会開催
公益社団法人化

2021

設立25周年記念式典をWebで配信

知的障がい者ス 多様な人たちが共に

Voice

アスリートの声 A

ぼくは中学の時、SOで陸上を始めました。陸上にはコーチがたくさんいます。おもしろくてやさしくて、ていねいに分からない時は教えてくれます。記録が伸びた時は、ぼくもがんばったと思いますが、コーチが色々教えてくれたおかげだと思います。初めて見学したとき、先輩アスリートを見て、カッコいいなと思ったように、後輩に、楽しそうだな、カッコいいなと思われるアスリートになって、おじいさんになるまで続けたいです。

SON・福岡は
企業・団体の協賛によ

Voice

ファミリーの声

スペシャルオリンピックスと出会って、アスリートとなった子どもは、障がいをありのままに、そして自分のペースで身体能力を向上させ、やさしさと愛情を受け、人を信頼することを知り、やればできる自分に自信を持つ事ができ、豊かな人生を送れるようになったと思います。家族にとっても、普段の練習や地区大会、NG, WGでの活躍は大きな喜びであり、考えもしなかった人々との出会いから、たくさんの勇気をもらっています。

Voice

コーチの声

SOに関わった当初は、自分に何ができるのか不安を感じながらの参加ではありましたが、アスリートの前向きにスポーツに取り組み楽しむ姿に惹かれ、自然と不安も和らぎ、共に楽しむ活動の場として、アスリート達を応援する気持ちが高まりました。また、そのアスリート達を支えるコーチ、ファミリー達の協力的な姿勢にも刺激を受け、私なりに少しでも協力できればと思い、活動に参加しています。

Voice

ヤングアスリートプログラムの活動

「親子でのびのびと体を動かせる場所が欲しい」その声にこたえるために作られたヤングアスリートプログラム。知的障がいのあるお子さん（2歳半～7歳まで）と保護者が運動あそびを通して体を動かします。認定コーチやボランティアの皆さんのサポートにより、温かく見守っています。子どもは伸び伸びと育ち、保護者の皆さんの表情が会うたびに柔らかくなっていく。そんな場所がヤングアスリートプログラムです。

#Be v

#ココロ

スポーツを支え、 生きる社会をめざして

皆様のご寄付や
って支えられています。

Voice

アスリートの声 B

SOに入って楽しいことは、遠征に行ったことです。遠征で、いろいろな人と試合をするのが楽しいです。他の地区には強い人がたくさんいるので、なかなか勝てません。また、ボランティアやアスリートと話すのも楽しいです。世界大会にも行き、現地のボランティアの人たちとたくさん友達になりました。SOの活動で友達が増え、苦手だったことが少しずつできるようになるのが楽しいです。だから、もっとみんなに知ってもらいたいと思います。

Voice

支援企業からの声

2014年11月に開催されたスペシャルオリンピックス2014福岡大会。ボランティアとして参加させていただいた社員からは「全力で真剣に正面から向き合う大切さを学び、そして、感謝の気持ちがもたらす力に改めて気づかされた」という声が多く聞かれました。障がいの有無にかかわらず、挑戦し続けることは、自身の可能性をひらき、社会とつながり、未来に価値あるものをつむいでいくことだと考えます。アスリートやファミリーの皆さま、そして事務局の方々とともに、微力ながら、これからもその挑戦を応援してまいります。(新日本製薬株式会社)

Voice

事務局から

公益社団法人3年目の今年、事務局はアナログな時代から徐々に、特にここ数年は急激なIT化の波に合わせ、スキルアップが求められるようになりました。昨年、設立25周年記念事業に取り組みつつ、しかし、根底を流れるものは変わらぬ人との縁であり、人を想う心なのだとに気づかされます。組織の活性化と認知度上昇という古くて新しい課題に一層努力しなければと、時代に取り残された感のスタッフが頑張る日々は続きます。

プログラムの模様

8人のアスリートによるボウリングから始まったスポーツトレーニングプログラムは、現在、福岡市を中心に春日市、北九州市、久留米市、古賀市、飯塚市、豊前市、福津市、粕屋町と活動の輪が広がり、14種目を23会場で開催。およそ150名のアスリートが参加しています。

ボウリング



- ◎七隈ファミリープラザ(福岡市)
第1.3 水曜 19:30~21:00
- ◎フラワーボウル(福岡市)
第1.2.3 水曜 19:00~20:30
- ◎桃園シティボウル(北九州市)
A 第2.4 土曜 14:00~15:30
B 第1.3 土曜

アルペンスキー



- ◎サンビレッジあかね(飯塚市)
第2.4 日曜
10:00~12:00

テニス



- ◎中村学園大学テニスコート(福岡市)
第1.2.4.5 土曜
14:00~16:00
- ◎千鳥ヶ池公園テニスコート(古賀市)
第2.3.4 土曜
10:00~12:00

ゴルフ



- ◎宗像ゴルフセンター
月1回(土曜) 11:00~12:30
- ◎ジャンボゴルフ精屋
月1回(土曜) 13:00~14:30
- ◎西新ゴルフセンター
月1回(土曜) 10:30~12:00

スノーシューイング



- ◎山田緑地公園(北九州市)
第2.4 日曜
10:00~12:00

フロアボール



- ◎ももち福祉プラザ(福岡市)
第1 日曜 12:30~14:30
第3 日曜 10:00~12:00

競泳



- ◎久留米上津市民プール
第1.2.3 金曜
19:00~20:30

陸上



- ◎春日クローバープラザ(春日市)
第2.4 日曜
10:00~12:00

★ 2022年1月現在、各プログラムとも会場やスケジュールは変更になる場合があります。

スノーボード



◎さんさんプラザ(福岡市)
第1.3 日曜
10:00~12:00



バスケットボール



◎中央特別支援学校(福岡市)
第1.3.5 木曜
19:00~20:30

◎八幡西特別支援学校
第2.4 木曜
19:00~21:00



卓球



◎ももち福祉プラザ
第1.3 火曜
17:00~19:00
第2.4 土曜
13:00~15:00

◎さんさんプラザ
(福岡市)
毎週 水曜
19:00~20:30

◎アレアス(北九州市)
毎週 月曜
19:00~21:00

◎北原ウェルテック(久留米市)
毎週 金曜
19:00~21:00



馬術



◎(社福)恵光園 ヒポクラブ(豊前市)
春・秋 月2~4回 土曜 日曜
14:30~16:30



ヤングアスリート



◎ふくふくプラザ(福岡市)他
月1回 土曜または日曜
10:30~11:30



絵画



◎SON・福岡事務局
第2.4 木曜
16:00~17:30



スピードスケート



◎オーヴィジョンアイスアリーナ
(福岡市)
春・秋 月2回 日曜
14:00~15:40



※詳細については、事務局までお問い合わせ下さい。

—— 日常の活動から世界へ ——

。いずれの大会も夏季・冬季、各々4年毎に開催。予選の成績に鑑み3～8名のグループに分かれ競技し、全員が表彰される。



【日常スポーツプログラム】

※各種競技を福岡県内26カ所で月2～4回実施
年間4ヶ月を1クールとし、クールの初めにプログラムごとに開始式、終わりに競技会を行い成績を記録。
(全ての競技大会参加の基本となる)



【ワールドゲーム (世界大会)】

※SO国際本部が主催
世界170以上の国や地域を代表するアスリートが集い、国を越えて交流し友情を育む。
全員が主役となり大きな賞賛を受けることで自尊心を高め、明日への意欲が生まれる。



【地区大会(地区別競技会)】

※全国地区組織が独自で行う
宿泊を伴うことでアスリートの自立を図り、貴重な経験となる。
(全国大会への選考を兼ねる)



【ナショナルゲーム(全国大会)】

※SO日本本部が主催となり開催
47地区より選考されたアスリートが集い、親交を温め、経験を積み競技能力を高める。
(世界大会への選考を兼ねる)
※第6回夏季ナショナルゲーム(全国大会)は福岡にて開催。
全国47地区から約1,000名のアスリートが参加。
福岡からも76名が参加し、貴重な経験を得た。

■ スケジュール

年 度	地区大会 (各都道府県)		ナショナルゲーム (全国大会)		ワールドゲーム (世界大会)	
2021年	第5回 福岡 地区大会	夏 季 大 会	※第7回冬季 (北海道) はコロナにより中止		※冬季世界大会 (ロシアカザン) は コロナにより選手団派遣を中止	
2022年			第8回 全国大会 ※夏季は広島 ※冬季未定	夏 季 大 会		
2023年		冬 季 大 会			2023年 世界大会 ※夏季は ドイツベルリン ※冬季はトリノ	夏 季 大 会
2024年				冬 季 大 会		
2025年	第6回 福岡 地区大会	夏 季 大 会				冬 季 大 会
2026年			第9回 全国大会 ※夏季は東京 冬季は未定	夏 季 大 会		
2027年		冬 季 大 会				
2028年				冬 季 大 会		夏 季 大 会
2029年	第7回	夏 季 大 会			2027年 2029年 世界大会 ※開催地未定	冬 季 大 会
2030年			第10回	夏 季 大 会		

公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・福岡

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-5-12サンネットビル4階

(お問合せは事務局まで)

電話 092-260-9273 メール fukuoka@son.or.jp



SON福岡



アスリート募集中

6歳以上の知的障がいのあるアスリートであれば、どなたでも参加できます。障がいの度合いや程度、競技経験、スキルは関係ありません。まずはお気軽に事務局へお問合せください。

ボランティア募集中

SOの活動は皆様によって支えられています。知的障がいのあるアスリートを中心に、その家族であるファミリー、そしてボランティア、それぞれが互いに協力、共に成長する活動です。

支援企業募集中

障がいのある無しにかかわらず、多様な人たちがお互いの違いや個性を理解しあい、共に生きる社会創りに貢献したいと考えています。ご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

賛助会員募集中(ご寄附)

知的障がいのある人たちのスポーツ活動の充実と共に多様な人たちが共に生きる社会を実現する仲間として、継続的に団体を支援する賛助会員にぜひご入会ください。